

丹波の黒豆に、さらに名産の漢方薬草を加えました！

開発中のブレンド茶は2種類。「体をあたためるブレンド」「食事に合うブレンド」とともに黒豆をベースに、それぞれに「薬草の里」丹波市山南町の名産品である当帰や延命草などの薬草を加えて作っています。



黒豆

古くから健康に良い食材として伝えられ、明の李時珍による生薬の書『本草綱目』にも多くの記述が。とくに種皮に有効成分が多いことで有名です。



当帰の葉

中医学で使う根は血液補充や血行促進効果があるといわれます。山南を代表する薬草。



延命草

弘法大師が腹痛で瀕死の行者に与え、命を救ったと伝えられる草。山南を代表する薬草。



茴香

欧名「フエンネル」。食欲を促進するスパイシーな香りはカレーにもよく使われます。



丁香

「クローブ」の名前でも知られるスパイス。南国を主産地とし、健胃薬にも使われます。

体があつたまるよ！



どくだみ

民間生薬の代表格。漢方では「十薬」と呼ばれ毒素排出など様々な効果で知られます。



桂皮

「シナモン」の名前でお馴染みのスパイス。発汗作用があり、葛根湯にも使われます。



鳩麦

健胃、解熱、利尿効果で知られ、日本では江戸時代から薬用として栽培されています。



普洱茶

脂肪燃焼、胃腸を整える効果があると、中国では食事中に飲まれることも多いお茶。



玄米

ミネラル豊富で、薬膳で使われることも多い健康食品。焙煎で独特の香ばしい香りに。



ほうじ茶

ダイエット効果で話題の「カテキン」が豊富。アルカリ性で冷え性の方にもおすすすめ。